

浄水器内蔵水栓 SERIES



K1600シリーズ
浄水カートリッジ交換方法

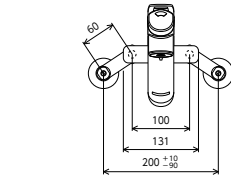
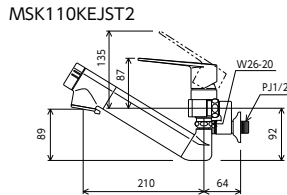


浄水器内蔵
浄水器専用水栓シリーズ



キッチン

浄水器内蔵水栓



W040-20024-103
W040-20024-104
(第三者認証番号)

浄水器内蔵用シングル混合栓

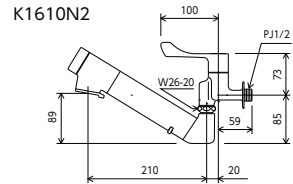
MSK110KEJST2 浄水カートリッジ付
¥50,400 (税込¥55,440) 1 4

MSK110KZEJST2 浄水カートリッジ付
¥52,000 (税込¥57,200) 1 4



■浄水器内蔵タイプ ■シャワー引き出しなし
■210mmパイプ付 ■寒冷地用は逆止弁なし
■浄水カートリッジ1個同梱

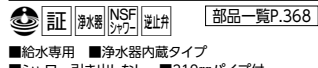
寒 寒冷地用



浄水器内蔵水栓

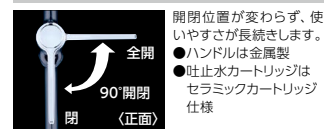
K1610N2 浄水カートリッジ付
¥30,400 (税込¥33,440) 1 4

K1610ZN2 浄水カートリッジ付
¥31,400 (税込¥34,540) 1 4



■給水専用 ■浄水器内蔵タイプ
■シャワー引き出しなし ■210mmパイプ付
■ハンドル90°開閉
■寒冷地用は逆止弁なし
■浄水カートリッジ1個同梱

90°開閉のワンタッチハンドル



W040-20024-187
W040-20024-188
(第三者認証番号)

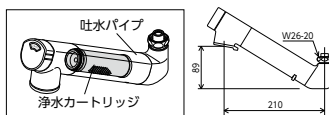
オプションパーツ(パイプのみ別売もしています)



浄水器内蔵用吐水パイプ

ZS202N2 浄水カートリッジ付
¥28,160 (税込¥30,976) 1 1-

ZS202N2 浄水カートリッジ付
¥29,370 (税込¥32,307) 1 1-

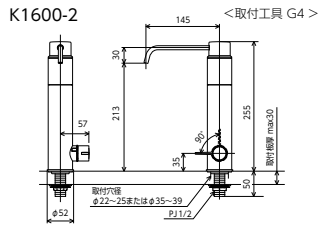


■浄水器内蔵タイプ ■シャワー引き出しなし
■パイプ長さ210mm ■浄水カートリッジ1個同梱
※MSK110KEJST2・K1610N2の吐水口パーツです。

カートリッジ交換月表示/MSK110K(Z)EJST2・K1610(Z)N2-ZS202(Z)N2タイプ



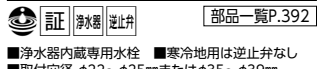
※吐水口下側にある固定ピンを手で抜いてからシャワー握り部をはずしてください。
※1日10Lご使用の場合4ヶ月後が交換の目安となります。シャワー握りの浄水カートリッジ交換月リングを動かして、表示を4ヶ月後に合わせます。うっかり交換し忘れることを防ぎます。



浄水器内蔵水栓

K1600-2 浄水カートリッジ付
¥42,000 (税込¥46,200) 1 4

K1600Z-2 浄水カートリッジ付
¥42,000 (税込¥46,200) 1 4

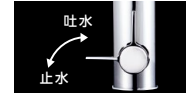


■浄水器内蔵専用型水栓 ■寒冷地用は逆止弁なし
■取付穴径 φ22~φ25またはφ35~φ39mm
■浄水カートリッジ1個同梱
■分岐継手1個同梱

浄水吐水

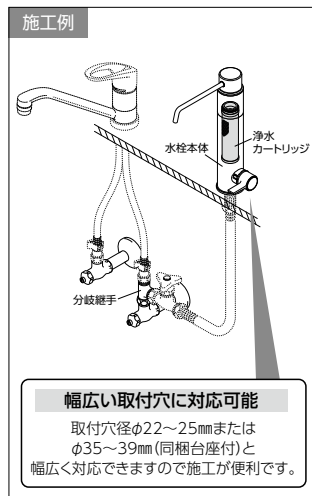


浄水吐止水方法



レバーハンドルを上に出すと吐水、下に出ると止水します。

W040-20024-187
W040-20024-188
(第三者認証番号)



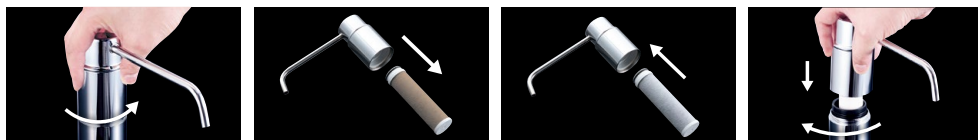
幅広い取付穴に対応可能
取付穴径φ22~25mmまたはφ35~39mm(同梱台座付)と幅広く対応できますので施工が便利です。

カートリッジ交換月表示/K1600(Z)-2タイプ



※レバーハンドル元の交換月リングを動かして表示を4ヶ月後に合わせます。うっかり交換し忘れることを防ぎます。
※1日10Lご使用の場合4ヶ月後が交換の目安となります。

浄水カートリッジの交換もカンタン



①吐水口下部の本体部を回して取りはずします。 ②カートリッジを抜き取ります。 ③新しいカートリッジを差し込みます。 ④吐水口下部の本体部を回して取り付けます。

取替浄水カートリッジのお求めについて
KVK浄水器カスタマーサポートセンターへお問い合わせください。
P65をご参照ください。

⚠ 浄水取り扱いのご注意 P66・67の KM6001(Z)(J)EC2・MSK110K(Z)EJST2・K1610(Z)N2・K1600(Z)-2・ZS202(Z)N2 について記載しております。

- カートリッジ交換時は必ず水を止めてから行ってください。
- 浄水は湯を流さず、水のみを流してお使いください。浄水で湯を流すと、活性炭に吸着された水道水中に含まれる物質が流れ出る可能性があります。
- 毎日、浄水の使い始めは、約10秒間浄水を流してからお使いください。吐水直後は、カートリッジ内に残っていた水によって、体調を損なう恐れがあります。
- 浄水をくみ置きする場合は、清潔な容器に入れて密封した状態で冷蔵庫に保管し、その日のうちにご使用ください。長時間くみ置きすると飲用に適さない水となり、体調を損なう恐れがあります。
- 浄水を2日以上使用しなかった時や、初めてお使いの時、カートリッジ交換後は、1分以上浄水を流してからお使いください。カートリッジ内に残っていた水によって、体調を損なう恐れがあります。
- 長期間浄水をご使用にならない場合、浄水カートリッジをはずして、清潔なビニール袋に入れて、冷蔵庫で保管してください。そのまま放置すると飲料水に適さない水が流出し、体調を損なう恐れがあります(取扱説明書(浄水カートリッジの交換/取り付け・取りはずし)参照)。
- 浄水カートリッジは適切な交換時期(1日10Lの使用で約4ヶ月)または十分な流量が得られなくなった場合に交換してください。適切な交換時期を過ぎたカートリッジを使用すると飲料水に適さない水が流出し、体調を損なう恐れがあります(取扱説明書(浄水カートリッジの交換/取り付け・取りはずし)参照)。
- 浄水カートリッジの交換時期は使用量、水圧、水質(にごり、赤サビ、井戸水等)や、給水設備の汚れ、配管の老朽化、配管工事直後の汚れ等によって、目安より大幅に早くなる場合があります。
- 金魚や熱帯魚等、飼育水としては使用しないでください。残留塩素除去が不十分な場合、魚が死ぬ恐れがあります。
- 水道水及び飲用可能な井戸水を使用してください。水道水及び飲用可能な井戸水以外の水を使用すると、故障や水漏れの原因になったり、体調を損なう恐れがあります。
- 水道工事などで赤水が出ている時は使用しないでください。また、濁りのひどい時はしばらく原水を流してからお使いください。カートリッジの寿命が短くなります。
- 未使用(未開封・未通水)の浄水カートリッジは、高温多湿を避け、防虫剤・殺虫剤・芳香剤など強いにおいのそばには置かないでください。万一においがした場合は、使用しないでください。
- 通常の保管状態では性能劣化は起きませんが、包装袋の開封後はなるべく早くにご使用ください。
- 水に溶け込んでいる塩分(海水)、金属イオン類(鉛は除く)は除去できません。また硬水を軟水に変えることはできません。
- ご使用の際には、必ず適用機種の取扱説明書をお読みください。
- ※ろ過流量は、組み合わせる水栓によって変化する場合があります。